

平成25年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	下水道事業運営人材育成支援事業委託費		担当部局庁	水管理・国土保全局下水道部		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成26年度～		担当課室	下水道企画課		課長 松本貴久	
会計区分	一般会計		政策・施策名	4 水害等災害による被害の軽減 11 住宅・市街地の防災性を向上する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	下水道施設の急速な老朽化による維持・更新費用の増大が想定される中、アセットマネジメント手法の導入による効率的な下水道事業の運営が必要であるが、知見を有する人材が下水道管理者たる地方公共団体において不足している。このため、必要な知見や取組事例等を収集・分析し、これを必要とする地方公共団体に広く普及させ、アセットマネジメントに必要な知見を有する人材を育成し、地方公共団体における実施体制の整備を促進させることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国において、全国的・国際的及び分野横断的な観点から下水道施設の維持管理・更新に関する高度かつ先進的な知見及び取組事例を収集・分析し、全国の地方公共団体に普及させるため、地方公共団体職員への普及のためのプログラムを検討・作成し、当該プログラムに基づく普及活動を実施することにより、地方公共団体においてアセットマネジメントに必要な人材を育成する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求
		補正予算					90
		繰越し等					
		計					90
	執行額						
	執行率 (%)						
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	成果実績	-		-	-	-	-
	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
活動実績及び活動実績 (アウトプット)	人材育成実施自治体数			活動実績 (当初見込み)	-	-	-
単位当たりコスト	0.4百万円		算出根拠	平成26年度の要求額(90百万円) / 平成26年度人材育成実施自治体見込み数(225団体)			
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	下水道事業運営人材育成支援事業委託費	-	90				
	計	-	90				

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	下水道施設の老朽化が急速に進む中、アセットマネジメント手法の導入による効率的な下水道事業の運営が必要であるため、国において人材を育成し、地方公共団体にアセットマネジメントに必要な知見を広く普及させる必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
事業の効率性	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		—	—		
	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		—			
	受益者との負担関係は妥当であるか。		—			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		—			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		—			
事業の有効性	費用・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		—	—		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		—			
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		—			
重複排除	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		—	—		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		—			
	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		—			
重複排除	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名	—		
	—	—	—			
	—	—	—			
点検結果	下水道施設が老朽化する中、アセットマネジメント手法の導入による効率的な下水道事業の運営が必要であるため、国において人材を育成し、地方公共団体にアセットマネジメントに必要な知見を広く普及させる必要がある。					
外部有識者の所見						
-						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-	調査結果を実際の事業に活用するなど、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-	-					
備考						
-						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-	-

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

国土交通省

〔下水道事業運営人材育成支援事業の委託〕



【競争入札・公募等】

A. 民間企業等  
90百万円

〔下水道事業運営人材育成支援事業の実施〕

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)



支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					